

地域医療支援病院 市立砺波総合病院

おあしす連携だより

2023年
6月発行

vol.11

〒939-1395 富山県砺波市新富町1番61号 TEL 0763-32-3320 <https://www.med.tonami.toyama.jp>

東洋医学科の紹介



東洋医学科
部長 古谷 陽一
Furuya Youichi



東洋医学科を受診される患者さんについて

当科を受診される患者さんの相談内容は、私が医師になった27年前と比べて大きく変化しています。当時は「コントロール困難な気管支喘息」「吐血を繰り返す胃潰瘍」など器質的疾患の患者さんが多数おられました。幸いこれらの疾患は「吸入ステロイド」「プロトンポンプ阻害剤、ヘリコバクター・ピロリの除菌」という今では当たり前となった治療法により、患者さんが十分満足される結果が得られるようになりました。このような医療の変遷もあり、近年は「器質的な異常が見られない身体症状」の患者さんがほとんどとなっています。付け加えますと、当科の初診患者さんの9割以上は既にどこかの医療機関で一般的な治療を受けた患者さんです。これは27年前と変わっておらず、対象疾患の変遷はあっても、通常の治療では十分に改善しなかった患者さんが当科を受診されています。

器質的な異常が見られない身体症状について

最近では「機能性身体症候群」「身体症状症」といった呼称があります。生物学的な原因究明は途上ですが、より良い対応法は世界中で実践されています。基本的な対応は「症状があつてもある程度の活動ができている」ことを納得してもらうことになります。「症状の消失・以前の状態に戻ること」を目標にすると反って症状が悪化する可能性が指摘されています。

機能性身体症候群に対する当科の診療

当科のアプローチは、患者さんが訴える身体症状をそのまま認め、身体疾患として対応することが特徴です。そして心理社会的背景に介入しない（患者さん自ら表出されることは傾聴しますが、当方からは質問しない）ことが精神科的アプローチと異なる点です。これらの方法に優劣はなく、個々の患者さんがどちらを好むかという問題だと思います。当科では、東洋医学的治療を行ながら「症状があつても活動できている」ことを患者さんが理解できるようお手伝いしています（活動できるよう症状を軽くする訳ではない）。このような診療を定期的に行っていくと、症状が大きく改善しなくとも症状に悩まされなくなるケースが少なくありません。

機能性身体症候群と判断する前に

発症から6ヶ月以内の身体症状を安易に機能性身体症候群と判断するのは推奨されていません。症状発現から6ヶ月間は「機能性の症状」と決めつけずに、器質的疾患の出現がないかフォローすべきとされています。また「働けない・休職したい」という訴えがあるケースでは、当科単独の診療は困難です。症状に応じた専門科に相談していただければと思います。



精神科の紹介



精神科
医長 立脇 信彦
Tatewaki Nobuhiko



総合病院精神科としてできること

関係各位の皆様、平素より大変お世話になっております。市立砺波総合病院精神科は3名の常勤医が多職種のスタッフと連携して精神科全般の診療を行っております。当科における入院および外来診療につきましてご紹介させて頂きます。

○入院患者さんの診療

当科では患者さんの病状に応じて、開放病棟または準閉鎖・閉鎖病棟にて入院治療を行っております。精神疾患の加療のため当科入院となる患者さんに加えまして、精神疾患を有する患者さんが手術など身体疾患の治療を行うため当科に入院し、他の診療科と連携して診療に当たっております。

他科に入院中の患者さんが精神症状を來した場合には、主治医の依頼を受け症状緩和に向けて薬物療法等を行っております。主診療科での治療を終えて退院する際には、当科からも地域の先生方に逆紹介をさせて頂くことがございます。

○チーム医療について

高齢の入院患者さんでは認知症の行動・心理症状が問題となったりせん妄を併発することがあり、認知症ケアチームとして認定・専門看護師、公認心理師、精神保健福祉士、作業療法士、薬剤師とともに定期的にラウンドを行いケアに関するアドバイスを行っております。また、

がん診療において精神医療的な支援を行うため、緩和ケアチームの一員として精神科医と公認心理師が関わり、患者さんの苦痛や不安が軽減できるよう努めております。

○外来患者さんの診療

当科では通院患者さんの再診は原則として予約制ですが、適宜公認心理師によるカウンセリングや心理検査、精神保健福祉士による障害福祉サービス等に関する情報提供を行っております。初診患者さんの診療におきましては問診や必要に応じて諸検査を行うため、時に患者さんをお待たせしてご迷惑をお掛けすることがございます。当科にご紹介の際には、そのようにお声掛け頂けましたら幸いでございます。

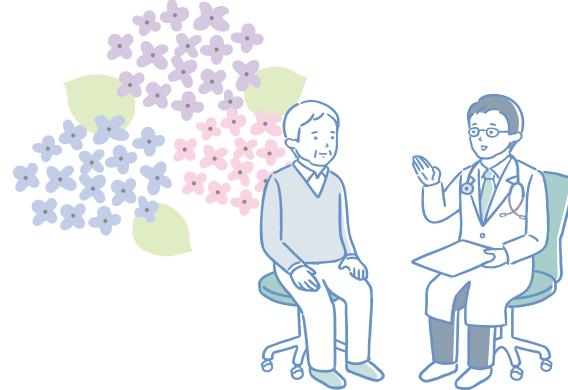
その他、本県の精神科救急医療システムの輪番病院として夜間や休日に緊急で治療が必要な患者さんの診察を行っております。

コロナ禍におけるメンタルヘルスの不調や高齢化に伴う認知症患者さんの増加等もあり、幅広く対応するには先生方との連携が欠かせないかと存じます。砺波医療圏で暮らす皆さんのが心身とも健やかに過ごせるよう、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますよう何卒宜しくお願ひ申し上げます。

循環器内科の紹介



内科部長
循環器内科主任部長
鷹取 治
Takatori Osamu



～年々進化する循環器治療～

関係各位の皆様いつも大変お世話になっております。この度は2023年度の市立砺波総合病院循環器内科のご紹介をさせて頂きます。

現在循環器内科は、白石浩一、鷹取治、黒川佳祐、福原香那の4名で構成されています。虚血性心疾患、閉塞性動脈硬化症、心不全、不整脈など循環器疾患全般を幅広くカバーしています。

虚血性心疾患については、心臓カテーテル装置を老朽化に伴い新調致しました。鮮明な画像以外に解析できる情報量も増え、よりよい検査治療が実現できるようになりました。治療におきましては、冠血流予備能や核医学検査などを通じて最適な治療を提案するよう心がけています。ただし、侵襲的な治療の以前に、薬物治療や生活指導が根幹となっておりますから、内服調整や各種指導を積極的に行ってています。

閉塞性動脈硬化症は虚血性心疾患に合併が多く、リスクがある患者さんは積極的に診断しています。ニーズは多く、年々血管内治療件数が増加しています。極力侵襲の少ないシステムでの治療を導入し、下肢機能の改善や切断回避を実現しています。外科的治療が必要な場合には、連携病院に紹介のうえ治療を依頼しておりますが、スムーズな連携を実現しています。

心不全におきましては、近年薬物治療の

進歩が著しく、外来および入院を通じて、予後延長や再入院予防を視野に投薬調整を行っています。砺波医療圏はご高齢の患者さんが非常に多く、入院を契機にADLが低下してしまうケースが多いため、極力まずは外来で治療できないか検討します。入院となった場合には、早期から心臓リハビリテーションを導入し、社会生活の維持を目標にした治療を行っています。

不整脈治療は、2週間心電計を導入し、これまで捕捉できなかった不整脈を捉えることができるようになりました。頻脈性不整脈の場合、薬物治療を行いますが、カテーテルアブレーション治療が望ましい場合には、連携している不整脈センターに紹介のうえスムーズな治療を実現しています。徐脈性不整脈へのペースメーカー手術は数多く施行していますが、各種検査のうえ、適応をよく見極めたうえで患者さんに提案しております。

ほか、学会発表を積極的に行い、先進的な医療の提供ができるよう情報収集しております。また地域医療の進展に循環器テーマの各種講演も行っておりますので、ご参加頂けましたらと存じます。

先生方におかれましては、本年も変わらないご支援を頂けましたら幸いです。今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



連携医療機関のご紹介



桐沢医院スタッフ全員でがんばります

桐沢医院

(眼科、内科、糖尿病・内分泌内科)

院長 山下 泉 先生
副院長 小清水 由紀子 先生

眼科と内科が連携してよりよい医療の提供をめざします

桐沢医院は、現在眼科と内科の2科で診療を行っています。

眼科は、30年来、山下泉院長が精力的に診療を行っています。

内科は、2019年10月以降しばらくの間閉鎖していましたが、2022年10月より診療を再開し、小清水（砺波市出身）が担当しています。これまでの経験をもとに、内科一般について幅広く診療を行っています。専門は糖尿病、内分泌疾患です。糖尿病診療については、薬物療法だけでなく、療養生活のアドバイスにも力を入れています。

専門的な精査や治療が必要な場合には、砺波総合病院、砺波医療圏の医院の先生方にご紹介させていただいており、大変お世話になっております。

丁寧な問診、診察、分かりやすい説明を心がけており、「来てよかったです」と思っていただける医院をめざしています。今後も、地元砺波の地に根付いて、診療を行っていく所存です。

眼科と内科で力を合わせて、地域の皆様のために努力して参りますので、今後ともよろしくお願ひいたします。
(文責 小清水)

砺波市本町13-7 TEL 0763-33-5353

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:30	○	○	○	-	○	○
午後	14:30~18:00	○	○	○	-	○	○※

※17:00まで（眼科のみ予約制）
(木曜・日曜・祝日は休診)

医療法人社団 佐伯医院

(内科・胃腸科・外科・こう門科・皮膚科)

院長 佐伯 俊雄 先生

医院隣接地に駐車場を整備し便利になりました

これまで当院の駐車場は医院から離れた場所に分散していたため、医院前の道路に駐車する車が多く、幾度も警察などから注意を受けていました。コロナ禍においてはドライブスルーによる抗原検査ができないため、患者さんには他院での検査を勧めなくてはならず、大変ご迷惑をかけてきました。しかし令和4年1月、当院に隣接した場所に8台分の患者さん専用の駐車場を設けることができました。この駐車場はロードヒーティングを採用しており、降雪時でも無積雪状態で駐車することができます。そして、医院に隣接しているためドライブスルー方式での抗原検査、PCR検査が可能となり、この1年間でコロナ抗原



検査を1,232人に実施し680人の陽性患者を確認することができました。さらに、待機時間が必要なコロナ予防接種も、駐車場が増えたことで1日に数十件行うことができました。路上駐車の解消を願っての新しい駐車場でしたが、コロナ禍の中ではそれ以上の大きな意義があったのではないかと思っています。

南砺市福光1317番地 TEL 0763-52-0689

	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
午後	14:30~18:00	○	○	○	-	○	-

(木曜午後・土曜午後・日曜・祝日は休診)



西野内科病院

(内科)



医療法人社団にしの会理事長

にし の かず はる

西野一晴先生



地域の皆様の医療・福祉に貢献します

西野医院は、西野章悦(昭和25年金沢大学医学部卒業)により、昭和28年に小矢部市松尾にて開業し、昭和50年に西野内科病院(小矢部市本町6-30)を移転設立いたしました。また、平成2年には、医療法人社団にしの会にしの老人保健施設(本町3-38)を更に新築設立して今日にいたっております。私が小さい頃は、松尾といえば・・・松や松ぼっくりなどの植物に関する夏休みの自由研究をするのになんて良かったのどかな場所でしたが、本町という場所へ移動してからは、私自身は本と一緒の受験勉強暮らしになったようです。

西野内科病院の電話番号は「0766-67-1730」ですが、小矢部市役所電話番号「0766-67-1760」とよく似ていて覚えやすいものと理解していただければ幸いに存じます。

砺波・小矢部周辺には、たくさんの散居村の高齢者が居住されており、医療関係者皆さんのが大変御苦労されていると存じますが、医療法人社団にしの会スタッフも頑張っておりますので、今後とも、何卒ご協力よろしくお願い申し上げます。

小矢部市本町6-30 TEL 0766-67-1730



	診療時間	月	火	水	木	金	土
午前	8:30~12:00	○	○	○ 整形外科あり	○	○	○ 整形外科あり
午後	13:30~18:30	○	○ 整形外科あり	○ 皮膚科あり	○	○ 整形外科あり	○ 13:30~17:30 第2・4のみ

(日曜・祝日は休診)

2023年度新任研修医紹介



①抱負 研修で学びたいこと ②趣味・特技・マイブーム



1年次 越田 大生

①周りの方々に支えられて、充実した研修生活を送っています。医師として基本的なことをしっかりと身につけ、大切にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。 ②パソコンづくり



1年次 原澤 匠

①指導医の先生方をはじめ多くのスタッフの方々のおかげで楽しく充実した研修医生活を送っています。特定の科に限らず幅広い知識を身に着けたいです。どうぞよろしくお願いします。 ②グルメ、ランニング



1年次 潤 真一郎

①指導医の先生方、医療スタッフの皆様に支えられ充実した研修生活を送ることができます。少しでも多くのことを学びお力になれるよう努力する所存です。2年間宜しくお願いします。 ②ドライブ、野球



1年次 柳川龍之介

①2年間の研修で様々な知識・技術を身につけて、医師として少しでも成長できるように日々頑張りたいです。2年間よろしくお願いします。 ②筋トレ、スポーツ観戦



1年次 田守 快生

①2年という貴重な時間を無駄にすることなく、1つでも多くのことを学べるよう日々大切に過ごしていきたいと思います。また、少しでも早くお役に立てるよう精進します。 ②格闘技観戦(総合格闘技、ボクシングなど)



1年次 吉田 有希

①基本的な診療だけでなく、それぞれの患者さんとの接し方も学びたいです。毎日少しでも成長できるように研修に励んで参ります。 ②ゴルフ、スポーツ観戦(特に大相撲が好きです)

2023年4月 新任医師紹介

①医師経験年数 (R5.4現在〇年目) ②趣味・特技・マイブーム ③抱負など



血液内科部長 山下 剛史
やました たけし

①21 ②釣り ③地域の皆様の健康づくりのお役に立てたらと思います。宜しくお願ひいたします。



外科医長 丸錢 祥吾
まるぜん しょうご

①15 ②旅行、コーヒー、ダイビング ③地域医療に貢献できるように精一杯頑張ります。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



麻酔科医長 名倉 真紀子
なぐら まきこ

①13 ②公園めぐり、英会話勉強中 ピラティス、ヘルシオで料理 ③石川県、富山県の病院で、麻酔とサブスペシャリティとして集中治療に従事してきました。周術期を安全に過ごして頂けるよう努力します。



消化器内科医員 田丸 雄大
たまる ゆうた

①6 ②バレー・ポール ③内視鏡などを通じて、砺波地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。



救急部医員 福原 香那
ふくはら かな

①4 ②登山、コーヒー ③まだ未熟者ですがお役に立てるように精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



小児科医員 水谷 祐大
みずたに ゆうた

①5 ②剣道 ③4月より砺波総合病院に配属となりました水谷 祐大です。小児医療を支えていただかたいと思います。1年と短い時間ですが宜しくお願ひいたします。



整形外科医員 杉原 諒
すぎはら りょう

①3 ②ゲーム ③1年の間ですが砺波の地域医療に貢献できるよう努めてまいります。



産婦人科医員 松井 望
まつい のぞみ

①6 ②お菓子作りと食べること。百人一首をとるときだけ速く動けます。③砺波の地で医師として成長したいです。皆さんどうぞよろしくお願ひします。



歯科口腔外科医員 石川 修平
いしかわ しゅうへい

①3 ②スポーツ観戦(ラグビー) バイオリン ③まだまだスキル面で足りない部分はありますが、患者さん一人一人にしっかりと寄り添えるよう、日々精進します。



集中治療・災害医療部医員 腰塚 悠太
こしづか ゆうた

①3 ②料理 ③地域の皆様のお役に立てるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願ひいたします。



大腸・肛門外科部長 川原 洋平
かわら ようへい

①21 ②(夏山)登山、サッカー(観戦)、スノーボード ③砺波医療圏の地域医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



形成外科医長 木下 史也
きのした ふみや

①10 ②カメラ ③7年ぶりに砺波へ戻ってきました。懐かしい砺波で形成外科医としてまた働くことを喜ばしく思います。よろしくお願ひいたします。



消化器内科医員 竹内 勇太
たけうち ゆうた

①4 ②旅行 ③地域の医療に貢献できるよう微力ながら尽力いたします。



腎臓内科医員 豊田 善真
とよた よしただ

①8 ②読書 ③砺波地域の医療に役立てるよう頑張りますのでよろしくお願ひします。



精神科医員 下 優太郎
しも ゆうたろう

①5 ②読書、トライアスロン ③最近トライアスロンを始めようと思って水泳を始めました。現時点では全く泳げないですが、なんとか今年中には750m泳げるよう頑張ります。



外科医員 織田 哲郎
おだ てつろう

①4 ②自転車買いました! ③地域の皆様のお役に立てるよう頑張ります。



泌尿器科医員 五十嵐 愛理
いがらし あいり

①5 ②ゲーム ③皆様に頼りにしてくれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



放射線科医員 石田 卓也
いしだ たくや

①9 ②読書、ゲーム ③画像診断を通じて砺波の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願ひします。



病理診断科医員 今村 昌駿
いまむら まさとし

①6 ②スポーツ観戦 ③富山県で働くのは初めてですが、地域医療に貢献できるよう頑張ります。どうぞよろしくお願ひいたします。



編集後記

3月は気温の高い日が続き、砺波市の最大イベントである「となみチューリップフェア」は、4月23日の開幕初日から満開でした。私も、連休中に家族と一緒に訪れてみましたが、天候も良く満開のチューリップを楽しみました。園内は多くの来場者で賑わっており、コロナ前を上回る来場者数とのことでした。5月8日には、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが第5類に引き下げられ、新たな局面に入ってきた。今年度も「地域の皆様との連携を深めてまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願ひいたします。(N.H.)



「おあしそ連携だより」に関するお問い合わせは、患者総合支援センターまでご連絡ください。

TEL 0763-32-8361 FAX 0763-33-1591 メール tgh-renkei@med.tonami.toyama.jp